

専徳寺報

第430号

平成29年3月5日発行

浄土真宗本願寺派

専徳寺

〒740-0044 岩国市通津2764
☎0827-38-1124 FAX38-1000

http://sentokuji-iwakuni.net/

専徳寺

検索

寺報は家族みんなで読みましょう。

春季讚仏会法要

竹の芽も 苗あひなさしたる 彼岸かな (芥川龍之介)
少しずつですが寒さもゆるんでまいりました。春のお彼岸の法座、どうぞご参詣ください。

日時

3月15日(金)

昼 1時30分～3時30分

夜 7時30分～9時

16日(土)

昼 1時30分～3時30分

一講師

本願寺布教使

天岸 浄圓師 (大阪)

●参拝セット(念珠・聖典・式章・聴聞カード)を用意ください。

如来・人・言葉 105

みんな輝くよい子

稲田 静真

やんちゃ者からはやんちゃ者の光

おとなしい子からはおとなしい子の光

男の子からは男の子の光

女の子からは女の子の光

先生からは 先生の光

草花も木も 建物も遊び場も

光 いっぱい

東井義雄とういよしお

これは、大阪のある保育園で目にとまった東井義雄先生の色紙の言葉です。東井先生は生涯、教師として、仏さまの目を通して子どもたちにかかわっていかれました。みんな光を放っている。それぞれに個性豊かな素晴らしい光。やんちゃ者だって、それはそれでその子の光なんだ。おとなしい子どもだって、そこがその子の光なんだ。無理しなくたって、そのままいいじゃないか。大人の勝手なレッテルをはがして、その子の存在そのものを認めていこう。

わがままを許容するのではない。その子のいのちを見つめていこう。なぜなら、みんな仏さまから願われた命、大切な仏さまの「ひとり子」なのだから。仏さまのみ光にもれる子なんていないのだから。

「いい子だね」と頭をなでられ、認められて育った犬の目は、穏やかです。逆に、愛情のかけらもなく育ってしまったノラ猫の目は、何かにおびえたようなさびしい目。「三つ子の魂百まで」といわれるように、特に幼少期の環境や経験は、その子の一生を左右するといっても過言ではありません。

『そのまんまでいいんだよーアマダさまからのメッセージ』より抜粋

子ども達だけでなく、私たち大人も同様です。仏さまのかけがえのない光に照らされ護られています。

今、お念仏を通して「かけがえのないわが子(ひとり子)よ」「そのまんまでいいんだよ」という仏さまの声に耳をすまします。お慈悲という愛情に出遇うのか、それとも見過ごしてしまうのか。一生を左右するといっても過言ではないかもしれません。

(住職)

ついたち礼拝 | 毎月一日・午前9時より45分間。お待ちしておりますー

寺内だより

み仏にいだかれて〔葬儀勤修〕

1月15日御往生

青木 土井 則之様 (60)

喪主 土井 良貴様

1月20日御往生

青木 松村 克己様 (82)

喪主 明石 菊枝様

2月6日御往生

山田 松村 政雄様 (70)

喪主 蔵中 和恵様

2月8日御往生

青木 村中 静男様 (100)

喪主 村中 敏則様

●ご恩を偲びました

〔法事勤修〕(1月・2月25日)

【通津】 呉田勝彦17、岸村正昭17、富井初枝3、妻野和生1、畑中和博1・3・7、杉下満男50、村中悟150、【保津】伊藤まゆみ1、平中哲夫25、藤崎克己3、土井トシコ100、【青木】山崎繁7・25、倉重孝子25、金子優治3、河本節生1、尾上美知江1、【黒磯】藤重良生13、【藤生】村岡世志子17、白木研二3、【市内】林広

専徳寺納骨堂受付中

一17、池本チエ13(元町)、竹岡陽17、弘中美男7、篠田ツタエ50・100、【広島】箱守英雄33、里原加代子3

●おめでとうございます 法物下附式(入仏式)

1月21日 御三幅(桐50代)

岩中 和男様

お給仕の慶び一人に存じます。

●ありがとうございます(永代経志納)

●百回忌のご縁に

金 参拾萬円也

青木 末次 千鶴子様

●ご報告いたします

法要余香(報恩講法要 1月26〜28日)

宗祖親鸞聖人のご遺徳を偲ぶ大切な法要でした。ご参詣誠にありがとうございます。ご講師より尊いご法縁を賜りました。

【講師】 前任職、安方哲爾師

【参詣者】 26日：97名、27日

(昼座) 110名

(夜座) 32名

28日：97名。

【お供え】 藤木増男様、白田憲光様

●次回の法要日程の変更〔降誕会〕

地域の小学校の運動会と重なったため、予定より一日早くしました。

【期日】 5月25日(木)、26日(金)

どうぞお参りください。

●中間報告〔宗門総合振興計画推進懇志〕

「454万1300円(2月末)」

次世代に向けてご本山が立てた大計画です。ご協力ありがとうございます。懇志は4月末までの受け付けです(1戸1万円)。

●第二回 雅楽演奏会

【日時】 1月29日(日)

【場所】 シンフォニア岩国

【参加者】 岩中みどり、大田貞子、河本多喜子、塩中幸枝、末広皓子、末広敬子、通谷みえ子、土井智恵子、半田洋美、増本美佐江、前坊守、住職(13人)

